



編集・発行

一般社団法人八幡平市観光協会

責任者

会長 田村正彦

◆八幡平市幹部との懇談会開催



11月20日（木）、八幡平ハイツにおいて、佐々木市長、田村副市長、赤前産業建設部長、関商工観光課長、伊藤課長補佐ご臨席のもと、当協会から田村会長ほか理事9名が出席しました。

令和8年度八幡平市予算編成にあたっての要望事項を正副会長会議、総務・事業委員会及び理事会を経て田村会長から佐々木市長に提出し、その概要を説明しました。要望内容は下記の通りです。

- 1 八幡平市観光振興対策事業の推進について（継続・重点要望）
- 2 十和田八幡平国立公園誘客対策事業の推進について（継続要望）
- 3 岩手山・八幡平・安比高原 50 kmトレイル等（登山道）の整備等について
（継続・一部新規要望）
- 4 ガイドの養成及びガイド手配機能の充実について（継続・一部新規要望）
- 5 訪日外国人誘客促進事業の促進について（継続要望・一部新規要望）
- 6 八幡平自然散策バス運行事業（継続要望）
- 7 スポーツ施設を活かした各種スポーツ大会・スポーツ合宿誘致及びスポーツ誘致
宿泊助成金支援について（継続要望）
- 8 観光振興に係る各種環境整備について（継続・一部新規要望）

意見交換では、訪日外国人の中でも特に韓国からの訪日客の動向が話題となり、青森空港を利用してゴルフを楽しむ旅行者が増えている現状が共有されました。こういったニーズを八幡平市の誘客につなげるためには、市内までスムーズに移動できる二次交通の確保が不可欠であり、交通手段が整えば滞在型のゴルフ旅行を呼び込む大きな可能性があるとの意見が出されました。また、地域のスポーツ合宿拠点として検討されている、なかやま荘の合同合宿専用施設としての再開についても議題に上り、市が施設整備を行い、その後の運営を民間が担う形が望ましいと要望がでていましたが、現時点では具体的な計画やスケジュールはまだ示されていない状況であるとの説明がありました。こうした課題に対し、今後どのように方向性を整理していくかが引き続き重要な検討事項となっています。

◆会議報告

8月8日（水）第2回理事会 理事等 12名出席

- ◆ 報告第1号 業務執行理事の職務執行状況について（承認）
- ◆ 議案第1号 一般社団法人八幡平市観光協会専門委員会委員選任の承認を求めることについて（承認）
- ◆ 追加議案第1号 新規会員入会の承認について

11月7日（金）第3回理事会 理事等 10名出席

- ◆ 報告第1号 業務執行理事の職務執行状況について（承認）
- ◆ 議案第1号 令和8年度八幡平市予算編成にあたっての要望事項について（承認）
- ◆ 議案第2号 新規会員の承認について（承認）

8月28日（木）第1回事業委員会 委員等 5名出席

- ◆ 事業委員会の委員長及び副委員長の互選について（承認）
- ◆ 予算要望について（承認）

8月29日（金）第1回総務委員会 委員等 5名出席

- ◆ 総務委員会の委員長及び副委員長の互選について

◆八幡平山賊まつり

10月11日（土）～13日（月・祝）の3日間、紅葉や秋の味覚を楽しむ「第37回八幡平山賊まつり」をさくら公園イベント広



場で開催されました（主催：八幡平市観光イベント実行委員会）。入場者は3日間で18,700名、2日目は生憎の雨でしたが本年度も大盛況でした。ステージでは地元園児のお



遊戯を筆頭に、柏台小学校の太鼓演奏、松尾・西根中学校による吹奏楽演奏、八幡平市観光大使漆原栄美子氏、姉妹都市宮古市出身の小田代直子氏の民謡歌謡ショーで会場が大きな拍手

に包まれ、飲食ブースでは地元の特産品販売や屋台コーナー、キッチンカーによる出店、姉妹都市宮古市や友好都市沖縄県名護市の特産品販売など62店の過去最多出店で賑わいました。初登場のジャンボ滑り台は、列が途切れることがないほどの大人気でこどもたちの笑顔で溢れていました。イベントにご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

◆八幡平スポーツ誘致委員会

令和7年度における八幡平スポーツ誘致委員会の活動を報告します。これまでも大会や合宿時のグラウンド整備や宿泊調整、運営補助などのサポートを行いながら、より多くのチームに宿泊地、合宿地として選定いただけることを目的に活動しています。今年度の延べ宿泊人数は3,069人でした。受入れ宿泊施設の減少等、時代の変化もありますが、継続して13会員宿泊施設は市内競技場の活用とラグビー競技の普及、交流人口の増加に努めています。

- ・第77回県高校総体 5月22日（木）～25日（日）
- ・第76回東北高校大会 6月12日（木）～15日（日）
- ・第77回県民体 6月28日（土）～29日（日）
- ・第7回八幡平CUP タグラグビー大会 7月6日（日）
- ・第30回東日本クラブ交流大会 7月19日（土）～20日（日）
- ・ヒーローズフレンドシップラグビーフェス in 東北2025 7月26日（土）～27日（日）
- ・ラグビーサマーキャンプ2025 7月30日（木）～8月11日（月）
- ・第105回全国高等学校ラグビー岩手県大会 8月30日（土）～31日（日）



◆今年も継続～沿岸地区と小中学生とのふれあい交流事業

当協会では、松野小学校・松尾中学校の震災学習沿岸交流と連携し、姉妹都市宮古市ほか沿岸在住の皆さんとの交流事業を継続しています。11月21日には、宮古市山王地区自治会研修センターにて、松野小学校6年生と宮古市・田老地区の皆さんとの交流会をサポートしました。児童が自ら作ったクイズを通して、地域の特産品や魅力を紹介すると、宮古側の参加者も熱心に答え、互いに学び合う和やかな時間となりました。おはじき遊びでは、高齢の参加者と児童が班ごとに協力しながら楽しみ、世代を超えた交流が自然に生まれていました。全員で歌をうたい、宮古の皆さんから児童へお土産が手渡されるなど、心温まる交流で締めくくられました。



◆小規模宿泊施設支援事業

第1弾として11月13日から14日の2日間、宮古市・岩泉町・山田町・大槌町から59名が参加し、実施しました。2日目の松野小学校との交流では、体育館に入場する参加者を、児童が花道のアーチで温かく出迎え、1・2年生による元気なダンス、3・4年生による澄んだ歌声の合唱披露、終始会場は感動に包まれました。その後の班別交流では、自己紹介や握手、肩もみなどのマッサージタイムで和やかな雰囲気、ジェスチャーゲームでは笑顔と笑い声が広がり、世代を超えた交流を楽しみました。



第2弾は12月10日・11日の2日間、沿岸地域からの69名の参加者が、松尾中学校・松野小学校の児童生徒との交流で、充実した時間を過ごしました。松尾中学校では、盛大な拍手で迎えられ、16グループに分かれて自己紹介やトランプ、タブレットを使ったクイズ大会を実施。生徒主体の進行で会話が弾み、会場は笑顔に包まれました。「ふるさと」を一緒に歌い、最後には生徒による合唱「約束」（倍賞千恵子氏寄贈）が披露され、感動の声も聞かれました。松野小学校5年生とは、元気いっぱいの餅つき交流、伝統行事を通して楽しい時間となりました。

◆八幡平自然散策バス

当協会事業である「八幡平自然散策バス」の今年度運行が10月26日(日)に終了しました。盛岡駅と八幡平頂上間を一日一往復路線バスとして運行し、乗車した方への付加サービスとして無料ガイド案内で山頂散策ができるこのバスは、今年度も延べ乗車人数7,984人と多くの方にご利用いただきました。

八幡平自然散策ガイドの会、専用乗車券販売の宿泊施設はご協力ありがとうございました。



◆八幡平 DMO の活動について

現在、DMO 事業は「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業（モデル観光地事業）」が3年目となり海外への商談会及び海外事業者の招請事業を行っています。

また、観光協会が DMO となったことにより、外国人観光客受入基盤整備・情報発信業務として外国語ホームページの管理、八幡平市観光動向分析調査業務のマーケティングデータ収集としてアンケート調査を行っています。今後ともご協力をお願いします。

◆八幡平山頂レストハウス

八幡平山頂レストハウスは、今年も4月15日（火）八幡平アスピーテラインの開通に合わせて11月4日（火）までの期間営業しました。昨年と違い、天候に恵まれない日が多く、訪れる方の数も天候に左右される場面がありましたが、山頂ならではの美しい景色を楽しみに訪れる方や、訪日外国人の姿も多く見られました。食堂では人気の源太カレー稲庭うどんも多くの方に味わっていただき、好評を博しました。国立公園八幡平エリアの魅力を感じてもらいながら、今年も無事に営業を終えることができました。

◆八幡平樹海ラインに関するお知らせ

岩手土木センターからの情報提供がありました。八幡平樹海ラインは、令和6年7月から安全のため通行止めとなっていますが、調査の結果、原因は地すべりと判明し、令和7年9月末から災害の復旧工事が始まります。現場工事は令和7年12月に契約し、令和8年11月末までに終える予定により、通行再開は、冬の通行止め期間を経て、令和9年春のとなる見込みです。

◆八幡平市をまるごと楽しむ旅ブック『はちたび』再版

ご好評いただいております、八幡平の観光パンフレット「はちたび」をこの度再版します。現在掲載内容の更新作業中です。年明けの印刷となりますが、ご希望される場合は事前に部数を連絡の上、観光協会事務所にてお引き取りをお願いします。

◆年末年始休館のお知らせ

松尾八幡平ビジターセンターは、12月27日（土）～ 新年1月4日（日）まで休館となり、職員も不在となりますのでお知らせします。

期間中の緊急連絡先は下記のとおりです。



観光協会携帯 090-1493-0380

今年もお世話になりました。どうぞ良いお年をお迎えください。（職員一同）

あとがき：ごきげんベースに協力中です！！

7月中旬よりテレビ岩手「5きげんテレビ」金曜日のメインキャスターを務める渡辺裕太さんの岩手への恩返しをしたい想いを伝えるコーナーへ協力することとなり、八幡平温泉郷の一面に「5きげん base」なるものを製作中です。荒野を仮払いし、来春収穫できるにんにく「八幡平バイオレット」を植えました。裕太さんの想いはふくらむばかり・・・今後の展開を楽しみに応援よろしくをお願いします。

